

|   |   |
|---|---|
| 開講科目名<br>Course                                 | 刑事法研究 (B) / Criminal Law (B)  |
| 時間割コード<br>Course Code                           | 13360   |
| 開講所属<br>Course Offered by                       | 法学研究科修士課程 /   |
| 開始年度・学期<br>Start Year・Semester                  | 2022年度 / Academic Year 後期   |
| 曜限<br>Day, Period                               | 他 2   |
| 開講区分<br>semester offered                        | 後期 / .  |
| 単位数<br>Credits                                  | 2.0   |
| 学年<br>Year                                      | 1,2,3,4   |
| 主担当教員<br>Main Instructor                        | 遠山 圭一   |
| 科目区分<br>Course Group                            | 公法関係科目群   |
| 教室<br>Classroom                                 | オンライン授業   |
| 講義形式<br>Lecture Style                           | 講義科目  |
| 担当教員名<br>Instructor<br>(担当教員所属名<br>Affiliation) | 遠山 圭一 (法学部)   |
| 授業の目標   | 犯罪の成立要件や個々の犯罪類型を学習して刑法の構造や基本的知識の理解を深めること、具体的事例や実務上の問題点の検討を通じて事案分析能力や論理的思考力を習得することを目標とします。   |
| 授業の概要   | <p>刑法の基本的知識や諸問題を学習します。刑法総論では犯罪の成立要件を、刑法各論では個々の犯罪類型を検討し、刑法の構造や基本的知識を理解することを目的とします</p> <p>この授業は、Googleクラスルームを利用した遠隔授業です。<br/>授業開始時刻までに、Googleクラスルームを利用してレジュメと小テストを配布します。<br/>小テストを提出期限までに提出する必要があります。</p> |
| 評価方法  | 毎回実施する小テストの提出、内容をもって成績評価を行います。  |
| 教員の指導に従わない以外の事由<br>による失格基準                      | 特になし。   |
| 授業計画  | 1 授業の進め方、刑法という法について<br>2 犯罪と刑罰<br>3 構成要件 1<br>4 構成要件 2<br>5 違法性<br>6 責任<br>7 未遂<br>8 共同正犯<br>9 狭義の共犯<br>10 刑法各論概要 1<br>11 刑法各論概要 2<br>12 財産犯 1<br>13 財産犯 2<br>14 財産犯 3<br>15 財産犯 4、まとめ                  |
| テキスト  | レジュメを配布します。   |
| 参考書   |   |
| アクティブラーニング、ディスカ<br>ッション、実習等                     | 含まない  |
| アクティブラーニング、ディスカ<br>ッション、実習等の内容                  |   |
| 実務経験のある担当教員による授<br>業                            | 該当する  |

|                     |   |
|---------------------|---|
| 担当教員の実務経験を活かした授業の内容 | 弁護士として、民事事件・刑事事件などに携わっている教員が、実務経験を活かして、刑法の基本的知識や諸問題について解説する科目です |
| 質問への対応方法            | メールにて対応します。   |
| フィードバックの方法          | 授業内で実施する課題については、授業内に評価を示します。                                    |
| 予習・復習等、準備学習の内容及び時間  | 授業内容に応じて、予習・復習時間を示します。  |
| 使用言語                | 日本語   |
| SDGs 17の目標（1～10）    |   |
| SDGs 17の目標（11～17）   | 16. 平和と公正をすべての人に  |
| PROGリテラシーの要素        |   |
| PROGコンピテンシーの要素      |   |